

評価及び取組報告書

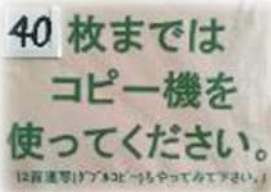

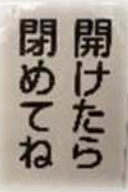


令和8年1月19日

平塚市立江陽中学校

学校長 山崎 幸子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
節水に心がけ、水を出しっぱなしにしない。 紙の節約を心がけ、両面印刷・2面連写印刷を心がける。 プリンターの1度の印刷枚数を制限したり、データ共有を推進したりして、印刷用紙やインク使用削減を図る。	教室に不在の時は、消灯をする。 扇風機やエアコンを消し忘れない。 エアコンの使用について、設定温度や使用時間に気をつけ、適切に利用する。 エアコン使用時は、窓や扉を閉めるようにする。	ごみの分別収集を推進して、リユース・リデュース・リサイクルを心がける。 水筒を利用する。
独自メニュー		
<p>保健委員会の活動を通して、節電・節水・省資源の呼びかけを行う。 学校生活の状況を調査し、取り組みの確認をすることで、環境ISO活動について意識の向上を図る。 清掃活動を通して、環境の美化への意識を高めると共に、日頃から、身の回りの整理整頓に努める。 夏季休業期間に「ひらつかCO2CO2(コツコツ)プラン」に取り組むよう呼びかける。 使い捨てコンタクトレンズの空きケースの回収によるリサイクルを呼びかける。</p>		
   節電や省資源のための張り紙	 ごみの分別収集のために各教室に設置されたゴミ箱	 使い捨てコンタクトレンズ空きケースの回収

2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校（園）長 教職員 その他（ ）

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

<p>P 計画 役割分担やメニューの決定等について</p>	<p>環境への意識を高めるため、全校で取り組めるよう、内容は日常生活に取り入れやすいものを中心に設定されていた。</p>
<p>D 実施 取組内容や取組方法について、全員で協力しているか</p>	<p>生徒・教職員ともに環境への意識を高くもち、教室の消灯やエアコンの適切な使用など、日常の中で自然に実践されるようになった。保健委員会による呼びかけや、日々の清掃活動を通して、取り組みが定着しつつある様子が見られた。</p>
<p>C 記録・確認 取組状況を把握し、確認をしているか</p>	<p>職員に対する意識調査を実施した結果、生徒・職員ともに全体的に意識的な行動が見られた。一方で、ごみの分別については、平塚市と他の市町村でルールに違いがあり、平塚市の分別方法が一目で分かるような工夫が今後の課題として挙げられた。</p>
<p>A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の取組に活かされているか</p>	<p>今後は、取組の継続性を高めるために、活動の「見える化」を進めるとともに、教科や学年の取組と連携を図りながら、環境への意識をさらに深めていきたい。また、ごみの分別に関しては、平塚市のルールが分かりやすく伝わるような工夫を行いたい。</p>
<p>その他</p>	

3 1年間を振り返っての感想 児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。

年度初めは、異動や新任の職員、新入生もいて、省エネ、省資源、ごみの減量化の意識は、人によって差があるように感じましたが、アンケートや呼びかけにより意識が高まっていったように思える。生徒たちにも、教室移動時には消灯することや冷暖房使用時には、窓や扉を閉めるようにするなど、委員会や学級活動を通じて実施できたのも良かった。

4 来年度に向けて（見直し結果）

職員に関することは、まだまだ印刷用紙の枚数が膨大で、裏紙のストックが増え、シュレッダーのゴミも頻繁にでていくように思えるので、来年度は見直したい。生徒に関することは、校内で、文房具などの落とし物も多く、また給食を1皿分減らす子もいて、「ごみの減量化」の部分の意識も低いように思えるので、来年度はその部分の呼びかけも重視していきたい。アンケート調査を行うことで、学校生活を振り返るきっかけになり、意識向上につながったため、引き続き来年度も実施していきたい。

評価及び取組報告書

令和8年1月7日

平塚市立太洋中学校

学校長 平出 善男

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー

省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none"> ・節水を呼びかける ・節紙を呼びかける ・物を大切に使う 	<ul style="list-style-type: none"> ・節電を呼びかける ・エアコン使用量の削減をする ・消灯確認をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境 ISO ボックスを利用して古紙の回収をする ・ペットボトル、プラスチックなど資源ごみの分別を呼びかける

独自メニュー

・「エコロン」というキャラクターを用いて節電や節水を呼びかける表示を流し付近や電気のスイッチの近くに表示することで生徒への意識づけをしている。



・各教室に環境 ISO ボックスを設置し古紙回収をしている。個人情報記載されたもの以外を資源ごみとしてまとめている。



・環境問題に関心が持てるように、生徒の往来がある場所に大きなポスターを掲示している。



・毎月テーマを考え、目標ポスターを作成し各教室に掲示している。

- 抜粋例) 6月：使わないときは電気を消そう！
 9月：水を大切にしよう！！
 10月：給食を食べ切ろう。食品ロス半減
 11月：空気をきれいに保とう！



2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校（園）長 教職員 その他（衛生委員会・福祉委員会）

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

<p>P 計画 役割分担やメニューの決定等について</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各委員会において年度初めに立てた年間計画を滞りなく進めることができた。 衛生委員会では環境 ISO ボックスを使い古紙回収を呼び掛けた。 福祉委員会では毎月の目標ポスターを作成し、学校全体の意識を高めた。
<p>D 実施 取組内容や取組方法について、全員で協力しているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> 福祉委員会では、SDGs に関連付けて月ごとに目標ポスターを作成し、各教室に掲示することで、毎月の目標を意識することができた。 衛生委員会では、環境 ISO ボックス内の古紙を回収し資源ごみとすることができた。
<p>C 記録・確認 取組状況を把握し、確認をしているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各委員会活動で出た意見を全員で共有したり記録したりすることができた。 環境 ISO ボックス内に紛れてしまった個人情報を含む古紙がないかを確認した。
<p>A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の取組に活かされているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> 年度当初に環境 ISO ボックスの使用方法をクラスに周知することで、個人情報を含むものや学習に関するプリント等の混入を少なくすることができた。
<p>その他</p>	

3 1年間を振り返っての感想 児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。

<p>（福祉委員会）</p> <ul style="list-style-type: none"> 目標ポスターを作成することで、全校生徒の環境保全に対する意識を高めることができた。 <p>（衛生委員会）</p> <ul style="list-style-type: none"> 古紙回収の活動を計画通りに実行することができた。昨年度よりも多くの古紙を回収することができた。昨年度の活動を見直した結果が生かされたと思う。
--

4 来年度に向けて（見直し結果）

<p>（福祉委員会）</p> <ul style="list-style-type: none"> 月初めに目標の内容や設定理由などをきちんと呼びかけていく。目標が達成できたか、目標内容を意識して生活できたか確認し振り返りを呼び掛けていきたい。 <p>（衛生委員会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ISO ボックスの中に入れてはいけないプリントが入ることがゼロにはならなかったため、使い方を定期的に呼びかけていきたい。また、くしゃくしゃになった古紙も多かったため、さらに呼びかけを強化していきたい。

(様式1)

評価及び取組報告書

令和8年2月9日

平塚市立春日野中学校

学校長 柴崎 厚子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">水道水を無駄に使用しない。裏紙をメモ用紙に使う。職員に配布するプリントは裏紙を使用している。	<ul style="list-style-type: none">教室の電気を使用していないときは消す。エアコンの設定温度を統一し、節電を行う。	<ul style="list-style-type: none">ごみをできるだけ減らす。古紙の再生化に協力する。リサイクルBOXを設置する。
独自メニュー		
<p>リサイクルBOXの設置 厚生委員を中心に、各教室にリサイクルBOXを設置し、古紙の回収を行った。</p> <p>ひらつかCO2CO2プランへの参加 ひらつかCO2CO2プランを全校に呼びかけた。</p> <p>牛乳パックのリサイクル 学校給食が始まってからも、牛乳パックを洗って回収した。</p> <p>インクカードリッジの回収 今年度もPTAが呼びかけをし、回収した。</p> <p>ワールドギフト運動 生徒会本部を中心にワールドギフト運動に参加し、各家庭での不要な衣類や文具等を回収、段ボール1箱分の物資の提供を行った。</p> <p>花いっぱいきれいな学校計画 厚生委員は、「花いっぱい計画」として花壇の整備と花の植え付けに取り組んだ。 PTAの花ボランティアの方々が花壇の整備と花の植え付けに取り組んだ。</p> <p>エアコン設置による節電呼びかけ 節電や設定温度の表示をわかりやすく表示し、節電に努めた。</p>		

独自メニュー

【リサイクルBOXの設置】



【花いっぱいきれいな学校計画】



【エアコンの温度設定】



2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校長 教職員 その他 ()

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

<p>P 計画 役割分担やメニューの決定等について</p>	<p>生徒会活動において、生徒会本部役員の「ワールドギフト」、厚生委員会を中心とした「花いっぱいきれいな学校計画」「リサイクル活動」等の計画運営を自主的に取り組んでいました。また、保護者のボランティアを年度初めに声掛けをし、1年を通して花が花壇を彩る活動を計画しました。</p>
<p>D 実施 取組内容や取組方法について、全員で協力しているか</p>	<p>「花いっぱいきれいな学校計画」では、PTA や地域からボランティアを募って実施し、学校正門前を周年通して、花で彩ることができました。また、校地周りの草取り、花植えなどもしていただきました。 生徒会活動では、各活動を担当する生徒たちが協力して取り組んでいました。</p>
<p>C 記録・確認 取組状況を把握し、確認をしているか</p>	<p>各担当で、確認を行いながら取り組み状況を把握しています。</p>
<p>A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の取組に活かされているか</p>	<p>生徒会本部と厚生委員会において、年度末の反省を議論する機会を持ち、その意見を生かして次年度への引継ぎを行っているところです。</p>

3 1年間を振り返っての感想 児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。

今年度は、昨年度に比べ、厚生委員を中心にリサイクルや節電・節水を積極的に取り組む活動ができた。来年度は、委員会として、クラス・学校全体にどのように周知をしていくかを考え、もう少し積極的に呼びかけ等をしていきたい。

4 来年度に向けて（見直し結果）

来年度は、わかば環境ISOへの取り組みをもう一度見直し、一人ひとりの環境への意識が高まるように周知しながら、積極的に取り組んでいきたい。また、厚生委員会、生徒会本部やPTAを中心に引き続き、生徒・職員・保護者で協力し、みんなを巻き込み、わかば環境ISOへの関心を高めていきたい。

評価及び取組報告書

令和8年2月12日

平塚市立浜岳中学校

学校長 宮田 篤

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">紙の裏面利用、リサイクル両面印刷、両面コピーの推進節水	<ul style="list-style-type: none">冷暖房の温度設定節電	<ul style="list-style-type: none">紙、ペットボトル、びん、缶、プラクルなどの分別リサイクルボックスの活用

独自メニュー

・「できたかなチェック」による意識調査・呼びかけ（達成率）

図1 1年生の報告

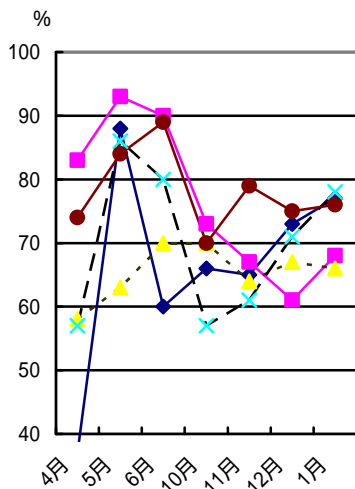


図2 2年生の報告

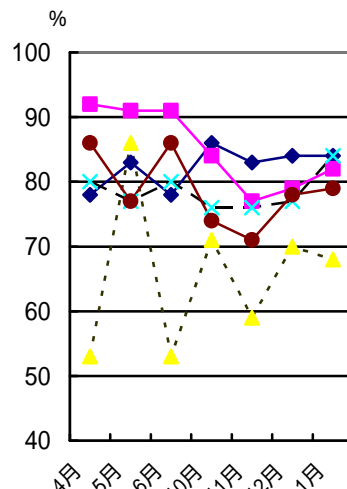
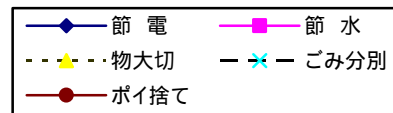
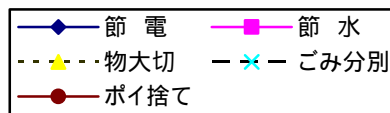
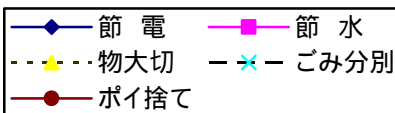
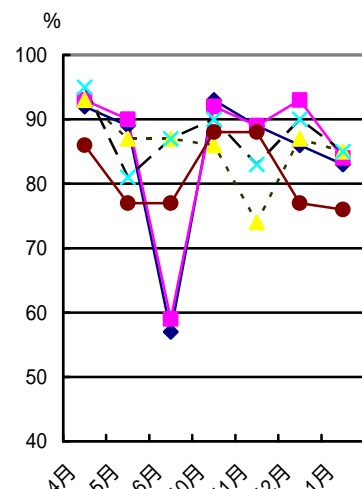


図3 3年生の報告



独自メニュー

共通/独自 CO₂CO₂プランへの取り組み // 夏休みの自由研究との連携が独自

夏休みに取り組みを推奨した。

共通/独自・資源回収BOXの活用 // 他の独自との連携

各クラスにかごを配布し、回収後に、古紙回収向けか、裏紙として再利用できるか、仕分けし、古紙回収分は重量チェックした。(2025年度は年間で約63kg分)

回収した裏紙は、クラスへの呼びかけのポスター用紙にしたり、委員会の会議資料を印刷する用紙に使ったりするなど、身近なところで再利用先を考えて実行することができた。

2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校(園)長 教職員 その他(PTA役員)

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

P 計画 役割分担やメニューの決定等について	紙資源の有効活用をより身近に感じられる活動や「できたかなチェック」を計画していた。再利用を通してリサイクルへの意識を高めることを目標としていた。
D 実施 取組内容や取組方法について、全員で協力しているか	環境委員会を中心に、画用紙の切れ端を活用した呼びかけステッカー作りに取り組んでいた。再利用の具体例を示すことで、資源を無駄にしない意識づけを行うことができていた。また、「できたかなチェック」を集計して達成度を記録し、委員会活動の中で報告していた。
C 記録・確認 取組状況を把握し、確認をしているか	ステッカーでの呼びかけや「できたかなチェック」での意識づけを通して、関心を高めることができた。一方で、古紙回収や裏紙利用については日常的な取組であるため成果が見えにくく、学校全体への広がりや意識づけという点で課題が残った。
A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の取組に活かされているか	今後も、古紙回収や裏紙利用を積極的に行い、取り組むことができる仕組みを整えていきたい。また生徒会本部や他委員会とも連携し、紙資源の再利用をより活発で継続的な取組へと発展させていきたい。
その他	特になし

3 1年間を振り返っての感想 児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。

委員会活動では、ステッカー作りや「できたかなチェック」の呼びかけを行った。ステッカーにより、「できたかなチェック」の達成人数も増えた。また、ごみ拾いも実施することができた。一方で、貼る場所やごみの分別が不十分だったこと、休み明けに意識が下がってしまったこと、学年や個人で意識の差があったことが課題であった。来年度は、貼る場所やデザインを工夫して目立たせ、美化意識を高め、休み明けも呼びかけを行うなど、より充実した活動ができるようにしたい。

4 来年度に向けて(見直し結果)

ステッカー作りや「できたかなチェック」により再利用への関心を高めることができたが、古紙回収や裏紙利用は成果が見えにくいという課題があった。今後は、委員会で分別した裏紙を各クラスへ配付するなど活用方法を工夫し、取組を可視化していきたい。また、生徒会や他委員会と連携し、保護者にも活動を紹介することで、学校全体の環境意識の向上につなげていく。

評価及び取組報告書

令和8年2月25日

平塚市立大野中学校

学校長 二戸 基明

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none"> ・ プリント類の両面印刷 ・ 裏面を再利用して印刷 ・ 節水を呼びかけるポスターの掲示 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教室の蛍光灯のスイッチの職員・生徒によるこまめなチェック ・ 教室や廊下のスイッチ横に設置している節電呼びかけ札のリニューアル ・ エアコンの設定温度を下げ過ぎない、上げ過ぎない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ リサイクルボックスの設置 ・ 分別用ごみ箱を設置しての、ごみの分別回収
独自メニュー		
<p>《環境美化》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境美化 <p>大掃除のある月は、通常清掃の時間や簡単清掃の時間を使って、普段の清掃活動では手の届かない部分の清掃を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境委員の生徒による花壇の整備 <p>夏休み明けに土作りをし、保護者にも呼びかけて花植えを実施した。事前に花壇のデザインを決めたり、植える花を説明するような立札を作ったりなど、生徒たち自身が意欲的に取り組む場面が多く見られた。</p> <p>また、学年ごとにメッセージを伝えるオリジナルの立札を作成した。</p>		
独自メニュー		





花植え



裏書使用の呼びかけ



節電の呼びかけ



節水の呼びかけポスター



リサイクル用紙



リサイクルボックス

2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校(園)長 教職員 その他 ()

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

P 計画 役割分担やメニューの決定等について	生徒が主体的に活動できるよう計画できていた。
D 実施 取組内容や取組方法について、全員で協力しているか	生徒が主体的に活動を行い、環境美化等を推進することができた。
C 記録・確認 取組状況を把握し、確認をしているか	生徒会組織の専門委員会に活動を位置づけ、定期的な確認を行うことができた
A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の取組に活かされているか	取り組み内容をリサイクルや節水節電の視点に限ることをせず、花壇づくりなど地域に発信できる取り組みに広げることができた。
その他	

3 1年間を振り返っての感想 児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。

花壇づくりの準備から花植えまで環境委員が中心となってスムーズに作業ができた。また、リサイクルボックスの管理や清掃用具の点検など責任をもって取り組んだ。今後も継続することで、環境に対する意識を高めることができればと思う。

4 来年度に向けて(見直し結果)

花壇管理の活動に意欲的な生徒が増えてきたと感じている。今後も花を植えた後の草取りや水やりを定期的に行い、花壇管理に力を入れたい。また、来年度はリサイクルボックスを活用するとともにプラクルの回収にも努めたい。

評価及び取組報告書

令和8年2月18日

平塚市立神田中学校

学校長 桂山 賢二

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー

省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段の学校生活の中で、委員会活動等を通じて電気、水道水、紙資源、ゴミの分別などの節約を心がけるよう働きかけています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間を通して、エアコンや扇風機を効率よく使うことを目指しています。 ・ 電灯が適切に利用されているか確認をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員室内では電子データの利用や印刷済みプリントの裏面利用等を行っています。 ・ 制服リサイクル等を実施しています。

独自メニュー

・ 6月と2月を「環境 ISO 週間」として設定し、環境委員会の活動の一環として、全校生徒の節水・節電への意識を高める取組を実施しました。

環境 ISO 週間では、帰りの会において、節水・節電・ごみの分別が実践できたかを学級全体で確認する時間を設けることで、生徒一人ひとりの環境意識の向上を図りました。特に、エアコンの使用頻度が高まる時期であることを踏まえ、使用時にドアや窓が開いたままになっていないかを意識して確認するよう呼びかけました。

・ 12月には、校内美化活動の一環として、環境委員会が中心となり落ち葉清掃を実施し、校舎外の環境整備に取り組みました。当日はボランティアとして多くの生徒が参加し、学校全体で環境美化への意識を高める機会となりました。

・ 月1回の専門委員会で毎月の反省と翌月の活動目標を検討し、改善を図り、校内における環境美化活動の意識を高めています。

・ 地域のイベントであるペットボトルイルミネーションへ参加することで、生徒一人一人がゴミ問題について考える機会を作ることができました。

ISO 週間チェックカード

1・2月 ISO 週間チェックカード

評価は、◎、○、△、× で記入してください。 ◎または○の数を記入
(◎よくできた ○まあまあできた △あまりよくできなかった ×できなかった)

項目	29日(木)	30日(金)	2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)
1 節電	△	○	○	△	○	○
2 節水	△	△	○	○	○	○
3 ゴミの分別と削減	○	○	◎	○	△	○
4 エアコン	◎	○	○	○	○	○
環境委員サイン						
担任サイン						

※日(水)以降は、環境委員がこのカードを職員室の箱で提出してください。

落ち葉掃き清掃の様子



2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校（園）長 教職員 その他（ ）

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

P 計画 役割分担やメニューの 決定等について	
D 実施 取組内容や取組方法について、 全員で協力しているか	ISO 週間での取組は一部にとどまり、学校全体への十分な浸透には至っていない とのご指摘をいただきました。今後は、全校的かつ継続的な働きかけを意識し、 環境問題に主体的に向き合う意識をさらに高めていく必要があると考えます。
C 記録・確認 取組状況を把握し、 確認をしているか	
A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の 取組に活かされているか	
その他	

3 1年間を振り返っての感想 児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。

環境週間の取り組みでは、生徒によって活動への参加の仕方に差が見られました。積極的に行動する人もいれば、あまり意識できていない人もいました。しかし、全体としては普段よりも環境に良いことをしようとする人が増えたように感じます。今回の活動を通して、環境について考えるよい機会になりました。

4 来年度に向けて（見直し結果）

ISO 週間では一定の成果が見られましたが、通常の学校生活においては環境への意識が十分に定着しているとは言えない状況もありました。来年度は、年間を通して継続的に声かけや啓発活動を行い、生徒一人ひとりが主体的に環境行動に取り組めるよう、ISO への意識向上を図っていきたいと考えています。

評価及び取組報告書

令和8年1月6日

平塚市立土沢中学校学校

学校長 桑原 嘉明

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー								
省資源	省エネ	ごみの減量化						
<ul style="list-style-type: none">紙を分別し、資源にする。裏紙をメモ用紙に使う。節水を心がける。物を大切に使う。	<ul style="list-style-type: none">移動教室の際、教室の照明を消す。夏季で扇風機を使わないときはこまめに消す。エアコンは起電力を考慮し、短時間の空きであればあえて消さないことで、電力量を抑えている。冬季は室温を確認し、必要な時だけ暖房器具を使用する。冷暖房時はカーテンや扉の開け閉めを制限する。	<ul style="list-style-type: none">なるべくゴミを出さない。ゴミを分別して、プリント類はリサイクルする。給食のプラケルの分別を行う。						
独自メニュー								
<p>保健環境委員による ISO チェックカードを用いた環境調査 保健環境委員が中心となって月2回、各クラスで ISO チェックを行った。</p> <table border="0"><tr><td>チェック項目</td><td>使用していない教室の消灯はできたか。</td><td>節水に努めたか。</td></tr><tr><td></td><td>ゴミの分別とリサイクルはできたか。</td><td>扇風機の消し忘れはなかったか。</td></tr></table> <p>ISO チェックカードをもとに定期的に各クラスで取り組み状況を振り返った。 各教室に温度計を設置し、エアコンの適切な使用を心掛けた。 各教室、職員室、印刷室に紙のリサイクルボックスを設置した。教室で出るプリント類は紙のリサイクルにまわした。また、印刷室等で出る A4 サイズの紙類は、裏面の印刷が可能なものについて、なるべく裏面を利用するように努力した。 給食のプラケルの分別・牛乳パックの洗浄をしっかり行った。 各クラスの取り組みについては ISO チェックカードでチェックし、各クラス・各担任で取組状況を振り返った。 ISO チェックの際に、リサイクルや分別、環境問題に関する話をした。 学校や家庭で取り組める省エネ・省資源に関する活動例を掲示物にまとめ、各教室で掲示して啓発を行った。</p>			チェック項目	使用していない教室の消灯はできたか。	節水に努めたか。		ゴミの分別とリサイクルはできたか。	扇風機の消し忘れはなかったか。
チェック項目	使用していない教室の消灯はできたか。	節水に努めたか。						
	ゴミの分別とリサイクルはできたか。	扇風機の消し忘れはなかったか。						

職員に対しても電子掲示板を用いて省エネ・省資源に対する啓発を行い、環境 ISO に対する啓発を行った。

2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校（園）長 教職員 その他（ ）

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

P 計画 役割分担やメニューの決定等について	無理なく、かつ日常的に省資源、ゴミ減量化などを意識できる内容だった。
D 実施 取組内容や取組方法について、全員で協力しているか	多くの方々と負担を分担して取り組むことができた。
C 記録・確認 取組状況を把握し、確認をしているか	担当職員だけでなく、生徒・担任の先生とも確認を行うことができた。
A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の取組に活かされているか	昨年度の良い点を引き継いでいるので、活かしていると思う。
その他	

3 1年間を振り返っての感想 児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。

1年間、継続してISOチェックを続けることで省エネや省資源の意識をもつことができた。ISOチェックから、節水やゴミの分別全体的に高い意識をもって取り組めていたことがわかった。一方で、実際には移動教室時に消灯されていなかったり、扉が開いた状態でエアコンがついていたりする場面も見られたので、来年度は電気・エアコン・テレビの節電をもっと呼びかけていきたい。

4 来年度に向けて（見直し結果）

ISOチェックの取り組みを継続していく。教室の紙の再利用ボックスも継続して置いていくことを考えている。省エネに対する意識をさらに高めるために、年度当初に分別の紹介、保健環境委員の生徒による呼びかけ促していきたい。

評価及び取組報告書





令和8年2月13日

平塚市立金旭中学校

学校長 渡邊 容子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">紙の裏面利用リサイクルボックスの活用リサイクルボックスに入れられた紙を縛り、資源ゴミ置き場へストロー不使用	<ul style="list-style-type: none">節電（消灯点検・扇風機の消し忘れチェック）生活委員がクラスに呼びかけ	<ul style="list-style-type: none">リサイクルボックスの設置分別収集（燃えるゴミ、プラクル）生徒のペットボトル・紙パックの持ち込み禁止ストロー不使用
独自メニュー		
<ul style="list-style-type: none">簡単清掃時のゴミゼロ運動の呼びかけ 帰りの学活を利用してクラスに呼びかけ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>生活委員が毎日行っているもっとも基本的な活動の一つは、移動教室の際にクラスへ消灯や扇風機のスイッチを切るよう呼びかけることです。また、簡単清掃の際には帰りの学活を利用してゴミゼロ運動を呼びかけ、進んでゴミを捨ててもらえるよう心がけています。生活委員は、チェックシートに自らの活動を記録し、生活委員会担当の先生に提出しています。さらに、年度初めには啓発ポスターを作成し、地球に優しい環境づくりに協力してもらえるよう工夫しています。</p></div> <ul style="list-style-type: none">校内環境整備（大掃除年3回、ワックス塗り年1回）消灯点検・ゴミゼロ運動 ・落ち葉拾い（年1回） ・ポスター掲示による地球に優しい環境づくりへの呼びかけ		
チェックシート		
		
		
上記の活動はすべて生活委員会が中心となって実施しています。		

独自メニュー

・教室前のゴミ分別



教室前に分別用のゴミ箱を設置し、一人ひとりの環境意識の向上を図っています。

・机の再利用



使用できなくなった机の天板を再利用して、棚を作成し、開封後の紙を種類別に置いています。

・職員室内のゴミ分別



職員室内のゴミについても、プラクルや可燃物などに分別して処理しています。



チョークも無駄にせず、短くなったものも使用するよう呼びかけています。

2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校（園）長 教職員 その他（ ）

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

P 計画 役割分担やメニューの決定等について	学校全体で行う活動とクラスで行う活動があり、それぞれ生活委員が中心となって取り組んだ。
D 実施 取組内容や取組方法について、全員で協力しているか	教室でのゴミの分別は、概ね適切に取り組めていた。しかし、時折、可燃物のゴミ箱の中にプラゴミが混在していることがあったため、生活委員を通して注意喚起を行っていく必要がある。
C 記録・確認 取組状況を把握し、確認をしているか	生活委員による清掃活動や消灯状況のチェックシートへの記入は概ね適切に行われていたが、一部に記入漏れのあるクラスも見られた。委員会での呼びかけを徹底する必要がある。
A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の取組に活かされているか	昨年度はリサイクルボックスが十分に活用されていないという課題があったが、今年度は生活委員の呼びかけにより、リサイクル可能な用紙がたくさん集まるようになった。今後も継続して呼びかけを行う。
その他	一部のクラスでリサイクルボックスの破損が見られた。物を大切に作る心を、環境 ISO への取組を通して育成していく必要がある。

3 1年間を振り返っての感想 児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。

生活委員が日常の委員会活動である消灯点検やゴミゼロ運動の呼びかけを行うことで、周囲の生徒が環境問題に関心を持ち、大掃除や落ち葉拾いにも積極的に取り組む姿が見られた。学校全体がよりきれいになり、委員長としてのやりがいを感じるとともに、自身にとっても貴重な経験となった。

4 来年度に向けて（見直し結果）

ゴミの分別やリサイクルボックスの活用を通し、一人ひとりの環境に対する意識は高まりつつある。一方で、ゴミの分別やチェックシートの記入などにおいて、まだ改善の余地がある。生活委員によるクラスへの呼びかけや確認活動をさらに徹底し、学校全体の環境活動への意識を一層高めていく必要がある。

(様式1)

評価及び取組報告書

令和8年2月10日

平塚市立中原中学校

学校長 工藤 直人

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">各教室に生徒作成の ISO BOX を設置し、紙資源の回収を促進節水の呼びかけ紙の裏面利用や両面印刷の実施封筒の再利用裏紙をメモ用紙に活用職員会議資料等のペーパーレス化	<ul style="list-style-type: none">冷暖房の設定温度に注意する使用していない教室の消灯節電の呼びかけ個人のパソコンや印刷機におけるレジューム機能などの利用	<ul style="list-style-type: none">ごみの分別収集 (* ISO BOX の利用も含む)各教室にプラクル用と燃えるごみ用の2種類のゴミ箱を設置長期休業中における職員室のごみ持ち帰りの呼びかけ
独自メニュー		
<h3>1) ISO BOX の設置</h3>  <p>各クラスで資源となる紙を回収し、省資源とごみの減量化に努めている。</p>	<h3>2) ごみの分別収集</h3>  <p>「プラクル用」と「燃えるごみ用」の2種類のゴミ箱を設置している。</p>	
<h3>3) 清掃用具の点検</h3>  <p>定期的な点検により、清掃用具の破損を早期に発見・修理し、用具を最後まで有効活用できるようにしている。</p>	<h3>4) 環境美化活動</h3>  <p>環境福祉委員と有志生徒・保護者による落ち葉清掃を実施している。</p>	

2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校（園）長 教職員 その他（ ）

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

P 計画 役割分担やメニューの 決定等について	生徒及び教職員それぞれの役割分担を決め、年間計画に沿って取り組みが進められていました。
D 実施 取組内容や取組方法について、 全員で協力しているか	環境美化活動では、生徒や教職員その他、PTA とも協力しながら、学校全体で落ち葉清掃の取り組みが行われていました。
C 記録・確認 取組状況を把握し、 確認をしているか	環境福祉委員の生徒が毎月清掃用具の点検を行い、チェック表をもとに教職員が最終確認を行っていました。
A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の 取組に活かされているか	委員会を中心に校内美化につながる取り組みをしっかりと行っていました。
その他	

3 1年間を振り返っての感想 *児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。*

環境福祉委員を中心に、ISO BOX の管理や清掃用具の点検といった様々な活動を積極的に行うことができた。クラスへの定期的な「節水・節電」の呼びかけは、学校全体の意識改革にも繋がるため、今後も継続して取り組んでいくことが大切であると感じた。

落ち葉清掃ボランティアには、今年度も多くの生徒が参加した。例年、広範囲にわたる落ち葉に苦慮している状況を踏まえると、今後はボランティアの人数を調整し、回数を増やして実施することも考えられる。また、雨天で実施できなかった場合の予備日も今年度から設定した。

こうした取り組みは地域コミュニティへの貢献意識を高める効果も期待されるため、校内行事などのスケジュールを考慮しながら時期を柔軟に設定し、より多くの生徒が参加できる形に発展させていきたい。

4 来年度に向けて（見直し結果）

環境福祉委員の生徒たちは ISO BOX の管理や清掃用具の点検といった毎月の活動に意欲的に取り組んだ。こうした日常活動は校内美化の維持に不可欠なものであるため、今後も環境保全の意識を高く保てるように指導していきたい。落ち葉清掃ボランティアでは雨天の際の予備日の設定を継続し、中止になった時も確実に実施できるようにしていく。

評価及び取組報告書

令和8年2月24日

平塚市立大住中学校

学校長 西浦 康裕

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
資料の簡素化の推進 できるだけ両面印刷を心掛け、裏面も再利用する。 生活水の節水・節資源資料に努める。	校内で照明を使用しないときは消灯する。 印刷機は使用の都度電源を切り、その他の機器類は使用頻度が低くなった時点で電源を切る。 エアコンの設定温度は、夏は26～28度、冬は18～20度とし、適温になったら消す。	教室にリサイクルボックス、プラクルゴミ箱、職員室・印刷室にリサイクルボックス、分別ゴミ箱を設置し、分別を徹底する。
独自メニュー		
清掃活動を活発にするための取組 「清掃強調週間」を設置し、重点的に清掃するポイントを決めて実践する		
・夏の資源ゴミ回収ボランティア活動（夏休みに保護者、ボランティア生徒、職員が参加） 資源ゴミ回収に生徒の参加を呼び掛け広める		
・全校生徒で校地内の清掃を実施 第1回大住クリーン作戦（9月）		
・環境委員を中心にボランティアを募り、校地内の清掃を実施 第2回大住クリーン作戦（12月）に57名が参加した		
・環境委員によるISOスローガンの作成及び掲示 「Iいつも Sすてきな Oおおすみ中」のスローガンを昇降口に掲示		



独自メニュー

- ・環境委員による節電・節水・節資源の推進
ステッカーの作成と掲示、及び各教室に
リサイクルボックス・プラクル用ゴミ箱を設置
- ・環境委員によるリサイクル資源（紙ゴミ）・プラクルの回収（年間を通じての活動）
- ・ISO 週間（7月、12月）の実施
節電・節水・リサイクルのISOチェックを一人一人チェックシートに記入し、提出
- ・「SDGs 節電・節水に関するクイズ」をテーマに環境委員会で映像を作成及び放映
- ・夏休みの課題として「ひらつか CO2CO2 プランに参加しよう」を実施する



2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校（園）長 教職員 その他（ ）

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

P 計画 役割分担やメニューの 決定等について	環境委員会が中心となり、学校全体の取組となるよう計画していた。
D 実施 取組内容や取組方法について、 全員で協力しているか	CO2CO2 プランやクリーン作戦では、学年を問わず自主的・積極的に参加する生徒が見られた。
C 記録・確認 取組状況を把握し、 確認をしているか	夏の資源ゴミ回収ボランティア活動の呼びかけをしたが、夏休み中のこともあり、広がりがいま一步であった。
A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の 取組に活かされているか	12月のクリーン作戦では、記録を掲示し、全校生徒に広報し、昨年よりも多くの生徒の参加が見られ、意識を高めることができていた。
その他	来年度も引き続き、生徒が中心となった活動を続けてほしい。

3 1年間を振り返っての感想 児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。

- ・クラスでの換気の声掛けや、水道が出しっぱなしだと止めることができた
- ・皆が気持ちよく過ごせるよう、一生懸命に掃除などをした
- ・大住クリーン作戦に参加してくれる人が多くてうれしかった
- ・リサイクルボックスを使ってくれる人が増えた
- ・移動教室の時に、教室の電気を消していた

4 来年度に向けて（見直し結果）

今年度は「Iいつも Sすてきな Oおおすみ中」というスローガンを掲げると、生徒たち自身が変化に気付くほど、以前よりもリサイクルボックスを利用する生徒の姿が見られ3R活動を推進した。教科によってはSDGsを授業で扱うこともあり、学校全体で意識を高めることができた。今年度の大住クリーン作戦は1,2年生の参加が多く、次年度以降も声掛けをし、発展させていきたい。

評価及び取組報告書

令和8年2月26日

平塚市立山城中学校

学校長 府川 麻友美

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・節水の呼びかけ・啓発ポスターの作成と掲示・印刷時の裏紙の利用	<ul style="list-style-type: none">・移動教室時の消灯や大型モニターの電源オフの呼びかけ・エアコンの適切な温度設定	<ul style="list-style-type: none">・ペットボトル、不燃ごみ、缶ビン、資源ごみなどの適切な分別や出し方の呼びかけ
独自メニュー		
<p>「生徒会放課後清掃」</p> <p>生徒会本部役員が学年ごとに放課後清掃を企画し、有志の生徒たちが放課後に校内と隣接する歩道の清掃活動を行う。各学年が順番に実施をし、回数を重ねるごとに参加人数が増えていき、生徒たちの環境に対する意識の高さを感じられた。</p>		
		
<p>「保健環境委員による環境についての啓発ポスター作り」</p> <p>保健環境委員会が環境に対する啓発ポスターを作成し、校内に掲示をした。</p>		
		

独自メニュー

「ひらつかCO2CO2プランへの参加」

夏休みの課題として、家庭でISO活動に取り組んだ。今年度、本校では347名の生徒が参加した。

「大掃除・床のワックスがけの実施」

長期休暇の前に、各教室の大掃除とワックスがけを行った。保健環境委員を中心に数名の有志を募ったが、想定以上に多くの生徒が参加を希望し、教室の環境整備に関心が高い様子が伺えた。参加後には、教室がきれいになった様子を見て、達成感を得ていた。

2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校（園）長 教職員 その他（ ）

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

P 計画 役割分担やメニューの 決定等について	生徒会、保健環境委員会、各学級で互いに協力しながら役割分担をして計画した。 例年の取り組みに基づき、計画を立案することができた。
D 実施 取組内容や取組方法について、 全員で協力しているか	保健環境委員会を中心に活動することが多かったが、委員会以外の生徒も環境についての意識が高く、全体で前向きに取り組むことができた。
C 記録・確認 取組状況を把握し、 確認をしているか	多くの職員が生徒と共に活動に参加することで、生徒の取り組み状況を把握し確認することができた。
A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の 取組に活かされているか	昨年度からの活動を継続させ、より充実したものになるよう努めることができた。保健環境委員会や生徒会による自発的な活動が見られた。
その他	特になし。

3 1年間を振り返っての感想 児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。

身近な環境について自ら考えて行動する様子が見られ、今年度の活動は大変充実したものになった。仲間と共に活動する達成感を感じられたのではないだろうか。

4 来年度に向けて（見直し結果）

今年度の活動を継続させ、普段の清掃活動などへの取り組みが、より充実したものになるよう保健環境委員を中心に全校に呼びかけたい。環境を整えることの大切さについて考え、日々の生活の中で、各自ができることを自主的に取り組めるように促していきたい。

評価及び取組報告書


令和8年2月13日

平塚市立神明中学校

学校長 雨宮 英二

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
プラクル、再生紙、古紙の回収箱の設置 使い捨てコンタクトレンズの空き容器の回収容器の設置	電灯のスイッチをこまめに消すように呼びかける	職員室や教室に、リサイクルのための分別用ゴミ箱の設置 リサイクルの徹底 廊下や教室に環境ポスターの掲示
独自メニュー		
省資源活動 使い捨てコンタクトレンズの空き容器の回収 ・回収容器を各階のトイレに設置し、空き容器の回収をする。		
緑化活動 緑の募金 ・6月4日(水)～6日(金)の3日間に、緑の募金を行った。 観葉植物の設置 ・各学級に1鉢、環境ISO委員会が管理のもと、観葉植物を設置している。 水やりや栄養剤等を植物に与える機会を増やし、管理の意識を高めた。		
		
独自メニュー		

環境活動

コツコツプランへの参加を呼びかけ

- ・夏休み前に用紙を配布する際に、環境についての動画を視聴した。
環境ポスターを作成し、教室や廊下に掲示をして環境問題への取り組みを呼びかけた。
教室換気の呼びかけを行った。
冬期に各教室に設置した加湿器の準備を行った。

2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校（園）長 教職員 その他（ P T A 厚生教養委員 2 名 ）

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

P 計画 役割分担やメニューの 決定等について	・自分たちで決めた計画通り活動することができた。
D 実施 取組内容や取組方法について、 全員で協力しているか	・委員会で協力してできていた。
C 記録・確認 取組状況を把握し、 確認をしているか	・集まった古紙やプラごみの分別をすることができた。
A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の 取組に活かされているか	・ゴミの分別や環境について考える機会を意識した。観葉植物を育てる活動にも積極的に取り組んだ。
その他	・学校生活だけではなく、家庭生活においても、色々な機会に意識して過ごせると良いと思われる。

3 1年間を振り返っての感想 児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。

植物の水やりや古紙の回収、加湿器の手入れなどの仕事を分担して行うことができた。ポスター作成や募金活動などクラスへ伝達し、学級生徒への協力をあおぐことができた。

4 来年度に向けて（見直し結果）

コツコツプランがネットになり、参加生徒が増えたように思われる。来年度も呼びかけを徹底しながら、意識を持たせていきたい。

(様式1)

評価及び取組報告書

令和8年2月27日


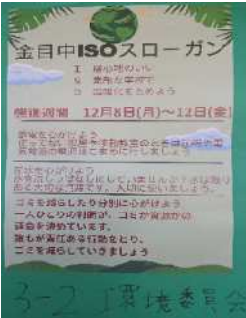


平塚市立金目中学校

学校長 鈴木 真吾

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
節水	節電	ごみの分別

独自メニュー
<p>資源の回収 インクカートリッジの回収 環境 ISO 強調週間の実施 環境 ISO 強調週間を12月に設け、意識向上を図っている。環境委員がポスターを制作し各階に掲示した。 緑の募金活動の実施 登校時、東西昇降口の2か所で実施。環境委員が声を出し募金の呼びかけをした。 ISO スローガンは校内2か所(東西の昇降口)に掲示している。 環境委員や学級の係を中心に、教室移動の際、消灯する活動を励行している。 7月と3月には大掃除の後で環境委員とボランティア数名でワックスがけをしている。 各クラスに燃えるゴミとプラクル用のごみ箱を設置しごみの分別に努めた。 「平塚 CO₂CO₂ プラン」へ参加の案内をした。 昨年度同様、毎月行う ISO できたかなチェック、掃除用具の数量チェックをタブレット端末で管理した。専門委員会の際にはモニターを使用し報告した。 節水、節電、分別ポスターのラミネート化を継続している。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"></div>

2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校（園）長 教職員 その他（金目中 PTA 副会長2名）

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

<p>P 計画 役割分担やメニューの決定等について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ペーパーレス化で紙の消費を抑えることができた。各自のタブレット端末にデータが入っているため毎月の ISO できたかなチェックの確認ができて良い。
<p>D 実施 取組内容や取組方法について、全員で協力しているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・強調週間時のチェック表は別紙を用意した。ISO の意識ができていていると感じた。
<p>C 記録・確認 取組状況を把握し、確認をしているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・節水、節電を呼びかける掲示物があり、確認しながら活動に取り組めていて良い。 ・ISO チェック表で や×があった場合の理由を記入したほうが良い。
<p>A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の取組に活かされているか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・継続してタブレット端末を使用しているため資源の削減に役立っている。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ箱に「燃えるゴミ」「プラクル」の表示をした方が分かりやすい。特に1年生には説明が必要だと思う。 ・毎月行っている ISO チェックの結果を、環境委員だけが把握するのではなく全校生徒も把握できるようにすると全体の意識も高まるのではないかな。 ・紙を減らすという観点からいうと、強調週間のポスターは東と西で1枚ずつでいいのではないかな。

3 1年間を振り返っての感想 児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。

<ul style="list-style-type: none"> ・環境委員が率先して節水、節電の声掛けをし、今後も環境に対する意識を高めていきたいと思えます。 ・声掛けなくてもごみの分別はできています。 ・学習に集中するためには清潔な空間が必要です。環境を整備して、生徒たちが元気に過ごせるようにしたいです。 ・1年生でプラごみの存在を知らない人がいたので、環境委員が知らせようと思えます。 ・掃除用具は使用後元に戻しているため紛失しませんでした。過不足については、毎月の環境委員会で報告しています。 ・年度末に、環境委員会が中心となり掃除道具の点検を行う予定です。
--

4 来年度に向けて（見直し結果）

<p>昨年からのスローガンを継続し、昇降口の目に入りやすい場所に掲示して、生徒たちの環境への意識が高まりました。緑の募金は昨年度よりも募金額が減りましたが、放送での呼びかけや、朝の募金活動により、多くの生徒が参加しました。毎月行う ISO チェックの結果を、学校全体で共有し、より一層環境に対する意識を高めていきたいと思えます。</p>
--

評価及び取組報告書



令和8年2月24日

平塚市立横内中学校

学校長 木村 一彦

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">紙の裏面利用(職員室・印刷室・各教室で分別)職員会議やそのほか可能な場面での電子化推進	<ul style="list-style-type: none">教室、廊下、トイレなどの節電エアコン・加湿器・TV等の節約(職員室・各教室)	<ul style="list-style-type: none">各クラスに ISO ボックスの設置(紙の分別、資源化)職員室、印刷室での紙の分別、リサイクルの推進(ペットボトル・プラゴミ・缶・ビン)ワックス用の容器としてペットボトルを使用
独自メニュー		
<ul style="list-style-type: none">廊下の水道付近やトイレ付近に節水ポスター掲示(継続)みどりの羽根募金 6月に実施 「かながわトラストみどり財団」に募金。生徒によるボランティア清掃(2回)校内ボランティア清掃、校内落ち葉拾いCO2CO2プランへの参加 紙の分別及び裏面利用(ISO ボックス) 各教室用 プラゴミ用のゴミ箱 印刷室の紙の分別 職員室でのゴミの分別 <p>教科文化部発表会では ISO 委員会で掃除の大切さを劇を交えて発表することができた。次年度へ引き継ぐ。</p> <p>ボランティア清掃の様子(2回実施)</p> <p>校内ボランティア清掃(7/2)・落ち葉拾い(11/12)</p>		
		
		

2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校（園）長 教職員 その他（ ）

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

<p>P 計画 役割分担やメニューの決定等について</p>	<p>年度はじめに委員会の3役（委員長・副委員長・書記）と話し合い、取り組みメニューを確認した。委員会時に各クラスの委員に伝達し、生徒会本部にも伝達し、協力して、各活動を実施した。職員の中でも去年の反省を出し合い、内容を精査した。学校全体には、職員会議で提案し意見を求め、環境ISO委員には委員会でメニューの伝達をした。</p>
<p>D 実施 取組内容や取組方法について、全員で協力しているか</p>	<p>毎月の専門委員会で定例活動と特別活動の反省と内容を確認し、記録、各学級への連絡とボランティアなどの呼びかけなどを行った。生徒会本部には活動内容を報告し、連携が必要であるときにはともに活動した。職員にも可能な範囲での参加を呼びかけた。</p>
<p>C 記録・確認 取組状況を把握し、確認をしているか</p>	<p>ボランティア清掃では、生徒の申し出状況や、ボランティア当日の参加者をチェックボードで委員が把握した。写真でも撮影し、当日の様子を記録した。</p>
<p>A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の取組に活かされているか</p>	<p>毎回の委員会で、定例活動、特別活動の反省、クラスのISO活動に対する協力状況、清掃用具の状態などの見直しをした。代議員会や生徒学級総会などにおいて、活動内容に対するチェックが行われ、質問や意見があれば委員会に持ち帰り、次の活動に生かせるように努めた。</p>
<p>その他</p>	<p>特になし。</p>

3 1年間を振り返っての感想 児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。

花の水やり、掃除の準備など大変なこともあったが、ボランティア清掃の参加率も高く、ISO委員を中心に、学校の全員が協力して取り組みに参加してくれた。教科文化部発表会の劇では、1人1人がしっかり役割をこなし、掃除の大切さを楽しく伝えられ、良い発表ができた。これからもこの取り組みを引き次いで、地球に優しい横内中を目指したい。

4 来年度に向けて（見直し結果）

3年生が中心になって仕事を進めることができた。今年度のボランティア清掃は安全面を考慮し、校外の清掃は実施しなかった。学校内にも掃除すべき場所がたくさんあるので、次年度も清掃場所を考えていきたい。また、清掃用具ロッカーの整理など、改善点も多くあるので検討していきたい。省エネに対する取り組みが少なかったため、増やしていきたい。去年の活動を引き継ぎ、生徒自身が自主的に動き、スムーズに活動をこなすなど、委員全体の環境ISO活動の意欲の高さが見られた。そのような意識を次年度に引き継ぎ、環境に優しい活動・環境をきれいにする活動を生徒・教職員全体で推進していきたいと思う。

評価及び取組報告書

令和8年1月30日

平塚市立旭陵中学校

学校長 森 美穂

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none"> 水道使用量の削減 用紙のリユース 	<ul style="list-style-type: none"> 電気使用量の削減 	<ul style="list-style-type: none"> 古紙の回収 清掃活動
独自メニュー		
<ul style="list-style-type: none"> 保健委員が各クラスで、毎月 CO₂CO₂ プランの目標を呼びかける。重点目標を設定し、ポスターも作成する。また、取り組み状況が分かるようにシールで「見える化」し、月ごとに重点的にできた取り組みについて共有した。 各教室に古紙回収ボックスとリユースボックスを設置し、保健委員がリサイクルボックスの回収を毎月1回行う。 職員室にごみ分別用のごみ箱・古紙回収・リユース用紙回収ボックスを設置する。 印刷室にリユース用紙の回収箱を設置し、裏紙の再利用を行う。 生徒会資料、職員会議資料などのペーパーレス化。 夏場、冬場のエアコンは、適切な温度に設定し、不必要な使用は避ける。 年に2回、清掃強調週間を設け、重点的にきれいにするポイントを決めて環境美化に努める。 自転車通学の生徒を中心とした駐輪場清掃。 PTA 厚生委員とボランティア生徒による「ふれあいクリーン作戦」。 PTA 行事である、制服リサイクルのバザー。 2年総合的な学習の時間での「SDGs についての学習」。 科学部が給食の食べ残しを肥料として活用する。 		



【 CO₂CO₂ プラン達成調査表】



【目標を呼びかけるポスター】



【古紙回収、リユースボックス、保健委員による回収】



【駐輪場の清掃】

2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校（園）長 教職員 その他（ 保護者 PTA 厚生委員 ）

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

P 計画 役割分担やメニューの決定等について	保健委員を中心によくできていました。
D 実施 取組内容や取組方法について、全員で協力しているか	ポスター制作はよくできていたが、シールで‘見える化’するための取り組みができていないクラスとできていないクラスがありました。
C 記録・確認 取組状況を把握し、確認をしているか	充分できています。
A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の取組に活かされているか	シールの取り組みを、目につく位置に掲示するとシールが貼りやすくなると思います。
その他	特になし

3 1年間を振り返っての感想 児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。

昨年度に引き続き、委員会を通して CO₂CO₂ プランの声掛けをすることができた。また取り組み状況を集計し、委員会内で共有することができた。来年度も省エネやごみの減量など学校でできるSDGsについて考え、実践していきたい。

4 来年度に向けて（見直し結果）

- ・より意識づけるために月ごとの目標を設定する。
- ・達成度の確認に数値を用いることを検討する。

(様式1)

評価及び取組報告書

令和8年2月25日

平塚市立金目小学校・金目中学校 五領ヶ台分校

学校長 石井 育代、鈴木 真吾

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・可燃ごみとプラごみの分別。・水道の水を無駄に出しっぱなしにしない。・裏紙の利用。(個人情報に留意して、職員用に利用する。)	<ul style="list-style-type: none">・教室を出る際に電気を消す。・エアコンは適温を心掛ける。	<ul style="list-style-type: none">・施設全体でペーパータオルを使用しているが、原則として1回1枚としている。教職員から子どもたちに対して、適切な使い方の指導をし、使いすぎないように常に声掛けをしている。
独自メニュー		
		
<p>【五領ヶ台分校内の様子】</p> <p>特別教室を含め、すべての教室に可燃ごみ用とプラごみ用のごみ箱を設置しています。小学1年生から中学3年生までが同じ校舎内で生活しているので、文字やマークを使って分別がわかりやすいよう工夫しています。折り紙や鉛筆、消しゴムも大切に使用するよう声掛けをしているので、教室のゴミは割と少ないです。洗面所は、自動水栓のため、1回に出る水の量は限られていますが、それでも夏場など水を出し続けようとする子もいるため、ポスターを貼ったり声掛けをしたりして、適切な水量を心掛けるようにしています。今、気になっているのは、ペーパータオルの過剰使用です。衛生管理のため分校および施設では手洗いの後、ペーパータオルをハンカチ代わりに使用していますが、乱暴に何枚も使用する子もいます。1回1枚と目安を決めて、こまめに教員が声をかけてゴミの減量化に取り組んでいます。</p>		

独自メニュー



【施設内の様子】

五領ヶ台分校は、県立の福祉施設の中に設置された学校であるため、施設の方針に沿って分別が行われています。通路には、誰もが利用できるように、専用の分別容器が設置されています。施設全体で分別が徹底され、それぞれの業者による引き取りが実施されています。分別の種類は、可燃ごみ・空き缶・ペットボトル・ペットボトルキャップ・プラクル・電池・シュレッダーごみ・ダンボール、OA紙・雑誌書籍・印刷カートリッジ・金属くず・粗大ごみなど10種類以上あります。職員や入所している子ども達全員で分別に取り組んでいます。

2 講評・評価者からのアドバイス

評価者： 学校（園）長 教職員 その他（ ）

次の項目について、気づいたことや受けたアドバイス等を御記入ください。

P 計画 役割分担やメニューの決定等について	小学校1年生から中学生が取り組みやすい計画を立てています。
D 実施 取組内容や取組方法について、全員で協力しているか	教職員や児童生徒が全員で協力して取り組んでいます。
C 記録・確認 取組状況を把握し、確認をしているか	不適切なごみの捨て方をしていないか、日頃から確認をしています。
A 見直しの反映 昨年度の見直し結果が今年度の取組に活かされているか	前年度の取組を継続しています。
その他	

3 1年間を振り返っての感想 児童、生徒、園児に感想を聞き取りの上、御記入ください。

- ・社会の学習を通して、きれいな生活をするためには、3Rが大切なんだとわかった。
- ・きれいな学校はもちろん、未来の自分たちがきれいなところに住むためにも、ゴミを少なくしたり、分別したり、無駄遣いをなくしたりしたい。

4 来年度に向けて（見直し結果）

- ・分校は生徒会や児童会が無いので、児童生徒の主体的な活動をどのように進めていくかが課題です。4年生が社会科でゴミの行方について学ぶので、それを実生活に生かしていけるようにしたいです。
- ・昼休みなどに電気・エアコンのつけっぱなしがあるので、無駄遣いがないよう気をつけたり、声を掛け合ったりしていきたいと思います。